

皆さまへ

本日、株式会社大京、大京管理株式会社、株式会社大京住宅流通、株式会社沖縄大京、株式会社大京レンタル及び株式会社ライオンズファミリー（以下「弊社グループ」といいます）は、お取引金融機関並びに株式会社産業再生機構に対し、金融支援の要請を致しました。皆さまには、多大なるご迷惑、ご心配をおかけし、心よりお詫び申し上げます。

主力取引銀行である株式会社 UFJ 銀行並びに株式会社産業再生機構からは、弊社グループの要請に対して既に全面的な支援をご表明いただいております。弊社マンションの販売並びにマンション管理サービスの提供など、弊社及び弊社グループ企業の中核をなす事業は、これまでどおり継続してまいります。

今後ともお客さまの変わらぬご愛顧を賜りますよう、役職員一同心よりお願い申し上げます。

今回の金融支援の要請は、弊社の取引金融機関に対して行ったものでございます。

弊社マンションをご成約いただいておりますお客さまには、お約束した期日にマンションをお引き渡しすると同時に、その後の管理にも万全を期してまいります。お客さまからお預かりした手付金等にも何ら影響はございません。

弊社のマンションに既にお住まいいただいているお客さまにおかれましては、弊社がお客さまに対してお約束しておりますアフターサービスや品質保証等はもちろん、管理組合預金や収納システムにも全く影響はございませんので、何卒ご心配になられませぬようお願い申し上げます。

株主の皆さまにおかれましては、恐縮ながら普通株式の約 99%の減資をお願いする予定でございますが、ご所有の株式数が減少するような株式併合は予定しておりませぬので、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

また、縮小・整理を行う事業に係る皆さまにおかれましては、多大なるご迷惑をおかけし、誠に申し訳ございません。

弊社グループの「ライオンズマンション」は長年お客さまからの温かいご支持を賜り、これまで 26 年間連続でマンション販売戸数第一位の栄誉に浴してまいりました。既にライオンズマンションの居住世帯「ライオンズファミリー」は 30 万世帯に達しております。弊社グループは、今後とも、ライオンズファミリーの皆さまはもちろん、未来のライオンズファミリーのご期待にもかなうよう、“お客さま第一主義”、“品質性能 ism”の経営方針を堅持し、マンション業界のトップブランドであり続けるよう全力を尽くしてまいります。

弊社グループは、今回お取引金融機関よりご支援を頂くことにより、バブル期に行った過剰な不動産投資の負の遺産を一掃いたします。“新生大京グループ”として、本業であるマンションの分譲・管理・仲介並びにご入居者向けサービスの事業に専念し、「21 世紀の住文化の創造」に微力ながらも貢献し続けてまいります。

今後とも「ライオンズマンション」に対しまして、皆さまのご愛顧とご支援を賜りますよう、改めてお願いを申し上げます。

平成 16 年 9 月 28 日

株式会社大京

代表取締役社長 山崎 治平